

## 浅草五一町会のご案内

浅草五一町会 会長 澤 政利

浅草五一町会は、浅草北東部の土手通りの両側に位置する会員数概ね650世帯の町会です。会員相互の福祉増進ならびに自主文化の向上と親睦を図ることを目的として、町内の方々にご加入いただいております。

成人のお祝い・小学校入学のお祝い・交通安全運動・祭礼・ラジオ体操・納涼大会・敬老のお祝い・防災訓練・歳末警戒ならびに台東区の広報配布・資源回収などの事業活動を行っております。地域の良好なコミュニティ形成にご理解とご協力ををいただき、ふるって町会活動にご参加いただきたく、どうぞよろしくお願いいたします。

### 主な事業(年次によって開催月等が異なる場合があります)

4月	小学校入学児童のお祝い 春の交通安全運動 総会	10月	防災訓練
5月	浅草神社祭礼(三社祭)	12月	歳末助け合い運動 歳末警戒
6月	今戸神社祭礼(今戸祭)	1月	新成人(20歳)のお祝い 新年会
7月	ラジオ体操	2月	袖摺稻荷神社初午祭 今戸神社祭礼節分祭
8月	納涼大会	3月	桜橋花祭り
9月	敬老のお祝い 秋の火災予防運動	通年	資源回収・防犯パトロール・台東区から 配送される書類等の掲示・回覧等



交通安全運動



三社祭



今戸祭



ラジオ体操



納涼大会



防災訓練



夜警



桜橋花祭り

町会の範囲



浅草五一会の範囲

## 町会の特徴

- 町会にお祭がふたつある。  
浅草神社の三社祭(5月)、今戸神社の今戸祭(6月)
- 町会区域内に山谷掘り公園がある。  
幼児・児童の遊び場だけでなく、大人の運動具もある。  
7月のラジオ体操、8月の納涼大会、10月(または11月)の防災訓練等でも利用している。
- 町会に防災団がある。  
毎年恒例の秋に防災訓練を実施している。山谷掘り公園内に設置の防災倉庫にスタンドパイプ・発電機・無線機・リアカー・タンカー等を保管

## 町会の歴史

浅草五一町会の前身は日本堤一丁目町会で、昭和11年11月1日の町域改正により誕生しました。浅草地方今戸の南部、同田町一丁目の北側一部、同田町二丁目の南部、同千束三丁目の北側一部を編成して浅草日本堤一丁目としました。以降第二次世界大戦に入って昭和20年3月10日の空襲により町内の全域をことごとく焼失し一面焼野原と化してしまいましたが、終戦後、先人の努力で復興しました。昭和26年6月講和条約発効と同時に一時解散していた町会が復活いたしました。その後、昭和41年10月1日新住居法に基づいてやむなく町名改正となり、土手通りを隔ててその西側が浅草五丁目、東側が東浅草一丁目となりました。浅草五丁目は64番地～72番地まで(元日本堤一丁目1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15, 17番地)東浅草一丁目は5, 11, 12番地と15番地～19番地まで(元日本堤一丁目の2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18番地)町会名は浅草五丁目の五と東浅草一丁目の一をとり、五一と改正し**浅草五一町会**と称しました。

## 町会の役員・組織の概要

- 役員構成  
会長1名、副会長若干名、会計2名、会計監査若干名、常任委員若干名、各部に部長1名(ただし、庶務部は2名)、副部長若干名、外に委員若干名。
- 運営部門の構成  
庶務部、防災・防火部、防犯部、交通部、衛生部、文化部、青年部、女性部。
- 令和四・五年度主な役員  
会長 澤 政利  
副会長 染谷 昌男・細渕 義男・田中 利雄・久郷 眞義・湯本 淳一・細谷 弘  
会計 久郷 眞義・田中 利雄  
会計監査 間々田 真之介・君島 正男  
庶務部長 (浅五地区)高橋 英明・(東一地区)須原 隆雄  
防犯部長 酒井 貞和  
防災・防火部長 澤 叔孝  
交通部長 湯本 淳一  
文化部長 鵜坂 宏文  
青年部長 (浅五会)中山 日出雄・(東一会)染谷 一登  
女性部長 澤 富子

## 町会のホームページとメールアドレス

- ホームページ  
<https://asakusa51cyoukai.jimdofree.com/>



- メールアドレス  
[asakusa51cyoukai@gmail.com](mailto:asakusa51cyoukai@gmail.com)

# 防災資料

## ●地震時の避難

一時集合場所=山谷掘公園

避難所=都立浅草高等学校

避難場所=隅田公園一帯

## ●ハザードマップ

### 保存版 荒川水害 ハザードマップ

◎台東区 荒川が氾濫した場合

あなたがとるべき避難行動は？

あなたが住んでいる場所は、浸水が想定されていますか？

- はい
- いいえ

浸水の必要がありません。防災意識を高め、避難所まで徒歩で移動してください。ただし、避難所がなくても、思い切り強い地震の場合は、応急処置からの避難を優先し、必要に応じて避難してください。

浸水が2週間以上続きます。浸水する可能性があるため、浸水想定区域外へ避難してください。

浸水想定区域 浸水想定ハザードマップ (浸水想定区域) について  
このマップは、国土交通省の「浸水想定区域図」(平成25年)に基づき、荒川が氾濫した場合の浸水想定区域を示しています。この浸水想定区域は、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものです。ただし、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものではありません。また、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものではありません。

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

2週間以上の浸水から命を守るために浸水想定区域外へ  
荒川が氾濫した場合、区内の多くが浸水エリアとなり、2週間以上水につかることが想定されています。気象情報や台東区からの避難情報を基に浸水想定区域外の知人や親戚宅、ホテル等へ早めに避難しましょう。※台東区では、荒川氾濫が想定される場合、警報レベル3の早期に浸水想定区域外への避難を促す「自主的広域避難情報」を発表します。※浸水想定区域外への避難が間に合わないときは、3階以上の建物へ避難しましょう。

おおよその距離と時間を測ってみよう  
1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

### 保存版 内水氾濫 ハザードマップ

◎台東区 大雨により下水等の排水が追いつかなくなった場合

あなたがとるべき避難行動は？

あなたが住んでいる場所は、浸水が想定されていますか？

- はい
- いいえ

避難の必要がありません。雨の降り止むのを待ち、安全な場所へ避難してください。ただし、避難所がなくても、思い切り強い地震の場合は、応急処置からの避難を優先し、必要に応じて避難してください。

浸水が2週間以上続きます。浸水する可能性があるため、浸水想定区域外へ避難してください。

浸水想定区域 浸水想定ハザードマップ (浸水想定区域) について  
このマップは、国土交通省の「浸水想定区域図」(平成25年)に基づき、大雨により下水等の排水が追いつかなくなった場合の浸水想定区域を示しています。この浸水想定区域は、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものです。ただし、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものではありません。また、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものではありません。

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

2週間以上の浸水から命を守るために浸水想定区域外へ  
大雨により下水等の排水が追いつかなくなった場合、区内の多くが浸水エリアとなり、2週間以上水につかることが想定されています。気象情報や台東区からの避難情報を基に浸水想定区域外の知人や親戚宅、ホテル等へ早めに避難しましょう。※台東区では、大雨により下水等の排水が追いつかなくなった場合、警報レベル3の早期に浸水想定区域外への避難を促す「自主的広域避難情報」を発表します。※浸水想定区域外への避難が間に合わないときは、3階以上の建物へ避難しましょう。

おおよその距離と時間を測ってみよう  
1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

## ●水害時の避難

荒川が氾濫した場合は、地震時の避難場所は使用できません

荒川の氾濫で、北部区民事務所清川分室は最大約4.5m浸水します!

TEAM水害から命を守る 台東区民 × NHK

荒川氾濫時に孤立しないよう、浸水しないエリアに早めの避難を! 2週間程度浸水が継続します!

NHKニュース 防災アプリ

台東区水害ハザードマップはこちらから!

台東区防災アプリ「台東防災」をダウンロード!

問い合わせ 台東区危機管理課 TEL:03-5246-1092

### 保存版 高潮水害 ハザードマップ

◎台東区 高潮の発生により河川から越水した場合

あなたがとるべき避難行動は？

あなたが住んでいる場所は、浸水が想定されていますか？

- はい
- いいえ

避難の必要がありません。雨の降り止むのを待ち、安全な場所へ避難してください。ただし、避難所がなくても、思い切り強い地震の場合は、応急処置からの避難を優先し、必要に応じて避難してください。

浸水が2週間以上続きます。浸水する可能性があるため、浸水想定区域外へ避難してください。

浸水想定区域 浸水想定ハザードマップ (浸水想定区域) について  
このマップは、国土交通省の「浸水想定区域図」(平成25年)に基づき、高潮の発生により河川から越水した場合の浸水想定区域を示しています。この浸水想定区域は、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものです。ただし、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものではありません。また、過去の氾濫履歴や、河川の氾濫履歴に基づき、科学的に推定されたものではありません。

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

2週間以上の浸水から命を守るために浸水想定区域外へ  
高潮の発生により河川から越水した場合、区内の多くが浸水エリアとなり、2週間以上水につかることが想定されています。気象情報や台東区からの避難情報を基に浸水想定区域外の知人や親戚宅、ホテル等へ早めに避難しましょう。※台東区では、高潮の発生により河川から越水した場合、警報レベル3の早期に浸水想定区域外への避難を促す「自主的広域避難情報」を発表します。※浸水想定区域外への避難が間に合わないときは、3階以上の建物へ避難しましょう。

おおよその距離と時間を測ってみよう  
1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。1000m歩くのに、15分程度かかります。

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水

浸水想定区域の色  
3.0m~5.0m未満の浸水  
1.0m~3.0m未満の浸水  
0.5m~1.0m未満の浸水  
0.5m未満の浸水